

## 第39期第12回理事会議事録

日 時：2017年5月25日（木）17時00分～20時00分  
会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター  
カルチャー棟2階 レストランとき内個室（東京  
都渋谷区）

出席理事：岩崎俊樹，瀬上哲秀，石原幸司\*\*，榎本  
剛，近藤 豊，佐藤 薫，佐藤正樹，塩谷  
雅人，高籾 出，竹見哲也，坪木和久，仲  
江川敏之，中村 尚，平松信昭，廣岡俊彦，  
藤部文昭，堀之内 武，山田和孝，余田成  
男，渡部雅浩\*，以上20名

\*\*：議題6の途中から出席

\*：議題7の途中から欠席  
（理事現在数20名）

出席監事：鈴木 靖，高谷康太郎，以上2名

その他の出席者：小池 真（東京大学），富川喜弘  
（極地研究所）（以上春季大会実行委員），  
下道，志村，横手（事務局）

### 議 題

議事に先立ち，岩崎理事長より春季大会を担当し  
た東京大学，国立極地研究所，首都大学東京に対し  
て感謝の意が表明された。

#### 1. 第39期第11回理事会議事録の確認

#### 2. 会員の新規加入等について

新入会17，退会10を全会一致で承認した。2017  
年5月18日現在，会員数3,487名で個人会員は3,246  
名。

#### 3. 2017年度総会について

2017年度総会の参加票集計結果について報告が  
あり，投票率51.9%，無効票率1.0%であった。投  
票率が昨年よりも約5%伸びたことについては，投  
票期間が長かったことが原因として考えられる。  
無効票率は投票用紙の改善により大幅に減少した。

#### 4. 大会担当機関について

2019年の秋季大会までの大会期間，会場の予定  
について確認した。東京オリンピックの周辺の期

間については，会場準備を早めに動く必要がある  
との意見があった。

#### 5. 理事長の報告

日本学術会議の「軍事的安全保障研究に関する声  
明」に対し，日本気象学会としての対応について，  
検討状況が報告された。

#### 6. 業務執行理事の報告

企画調整（副理事長）…以下の報告があった。

・学会の収支状況が悪化していることから，  
事業の見直し並びに会費の見直しに向けた検  
討を行う学会運営改善検討部会（仮称）を設  
置することを全会一致で承認した。部会員と  
検討事項及び今後のスケジュールについて確  
認した。

・人材育成・男女共同参画委員会で検討して  
いる優秀な発表を行った学生に対する顕彰に  
ついて，準備部会を設置して作業を進めてい  
く方針を全会一致で承認した。

庶務（庶務担当理事）…

夏の学校開催に係る補助金申請について，全  
会一致で承認した。また，以下の報告があっ  
た。

#### 1) 転載許可

なし

#### 2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：No. 17-62 講習会「CFDの基礎とノウ  
ハウ」

主催：一般社団法人日本機械学会

期日：2017年6月19日

場所：東京大学生産技術研究所 An 棟3階大  
会議室

名義：協賛

②名称：No. 17-30 講習会「乱流モデルをいか  
に使うか」

主催：一般社団法人日本機械学会

- 期日：2017年7月21日  
 場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス  
 森戸記念館 第1フォーラム  
 名義：協賛
- ③名称：原子力総合シンポジウム2017  
 主催：日本学術会議 総合工学委員会  
 期日：2017年6月8日  
 場所：日本学術会議講堂  
 名義：共催
- ④名称：International Workshop on  
 Wind-Related Disasters and Mitigation  
 (WRDM)  
 主催：風関連災害国際ワークショップ組織  
 委員会  
 共催：一般社団法人日本風工学会，東北大  
 学工学研究科  
 期日：2018年3月11日～14日  
 場所：東北大学工学研究科カタール・サイ  
 エンスキャンパスホール  
 名義：後援
- ⑤名称：学術フォーラム「放射性物質の移動  
 の計測と予測 一あのととき・いま・これから  
 の安心・安全」  
 主催：日本学術会議  
 期日：2017年8月7日  
 場所：日本学術会議講堂  
 名義：後援
- ⑥名称：公開シンポジウム「Future Earth 時  
 代の WCRP」  
 主催：日本学術会議環境学委員会・地球惑  
 星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS  
 (IWD) 合同分科会、フューチャー・アース  
 の推進に関する委員会  
 期日：2017年7月28日  
 場所：東京大学生産技術研究所 S 棟講堂(東  
 京都目黒区駒場 4-6-1)  
 名義：後援
- ⑦名称：第35回レーザセンシングシンポジウ  
 ム  
 主催：レーザ・レーダ研究会  
 期日：2017年8月31日-9月1日  
 場所：情報通信研究機構（東京都小金井市  
 貫井北町 4-2-1）  
 名義：協賛
- ⑧名称：公開シンポジウム「我が国の衛星地  
 球観測計画」  
 主催：日本学術会議・地球惑星科学委員会・  
 地球・惑星圏分科会  
 期日：2017年7月18日  
 場所：日本学術会議講堂  
 名義：後援
- 3) その他  
 4月23日 第39期第2回支部長会議  
 4月23日 第39期第1回評議員会  
 会計（会計担当理事）…  
 2017年4月分の収支及び現預金検査報告.
7. 委員会からの報告  
 講演企画…以下の報告があった。  
 ・春季大会予稿集の電子版に不鮮明な箇所が  
 あり，大会WEB及びメーリングリストで周知の  
 上，修正版を応急的に学会WEBに公開した。  
 ・非会員への対応を含む大会受付システムを  
 改修した。  
 ・2017年度秋季大会のシンポジウムのテーマ  
 を「北極圏」とする。  
 天気…・Vo1.64 No.5（2017年5月号）の掲載記事  
 と，Vo1.64 No.6,7（2017年6,7月号）の予定  
 記事の報告。  
 気象集誌…電子化とオンデマンド印刷に移行した  
 場合の経費及び投稿料について見積もりを元  
 に検討を行った。また，その際に予定してい  
 るオープンアクセスでの著作権の扱いについ  
 て確認した。  
 SOLA…査読進捗状況，地域別投稿状況，2017年4

月掲載論文について報告.  
学術…評議員会「地球観測の強化に向けて(公社)  
日本気象学会は何をなすべきか」で議論され  
た結果を受け, 対処方針を学術委員会で検討  
していることが報告された.  
教育と普及…以下の報告があった.  
・ジュニアセッションの申込み状況と, セッ  
ション後の交流会について報告.  
・公開気象講演会の進捗状況  
・7月22日に開催予定の気象サイエンスカフ  
ェの進捗状況  
・7月29, 30日に気象庁講堂で開催する夏季大  
学の進捗状況.  
電子情報…大会受付システムについて, 海洋学会

のシステムのヒアリングを行った. 講演企画  
委員会に内容を確認いただいている.

平成29年6月28日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎 俊樹

監事 鈴木 靖

監事 高谷康太郎